

2021年
6月号

NO.203

感謝

令和三年



代表取締役 福間 輝芳

ごあいさつ

梅雨の候、いよいよご健勝のこととお慶び申し上げます。
本誌中に内野本部長の記事にもございますが、「管理会社」の質も
やっと見直される事となりました。
当社は設立時より「管理会社」として業務を開始いたしました。
仕事の本分を追求してきたこともあってか、管理戸数もこのところ
順調に伸ばさせていただいております。
これからも勉強を重ね、精進して参ります。
今後ともご厚情を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

福間 輝芳 拝



もくじ

- ・じっくり熟成
- ・新規管理物件のご紹介
- ・紙不足の意識不足?
- ・6月20日はペーパーミントの日
- ・編集後記



株式会社
スペースサピエンス

管理部	TEL 075-461-7771	FAX 075-461-7781
営業部	TEL 075-461-0177	FAX 075-461-0277
WEB	https://spacesapiens.com	
Email	spacesapiens@spacesapiens.com	



じっくり熟成



カベルネソーヴィニヨン、ピノワール、シャルドネ、リースリング、etc…
マンションの名称では御座いません笑。ご存じの方には言わずもがなですが、ワインの原料に使用される有名なブドウの品種です。

なぜワインなのかといえますと、この5月に宇宙熟成ワインなるものが米大手競売商で出品されるとのニュースを見聞したからなのですが、その宇宙熟成ワイン、フランスボルドー産のペトリュス2000というワインで、国際宇宙ステーションで約1年程の熟成を経て地球に戻ってきたものだそうです。その予想落札価格、なんと1本1億円(!)を超えるそうです、相当特殊なことなのだろうと思っていましたが、これまでのワイン1本の最高落札価格はブルゴーニュ産ロマネコンティ1945の1本6,600万円なのだそうで、ワイン界ではさして驚くことでもないのかもしれませんが。。。

話は変わりますが賃貸管理業界でもここ近年大きな動きがありました。令和2年6月に「賃貸住宅の管理業務等の適正化に関する法律(通称: 賃貸住宅管理業適正化法)」が公布され、令和3年6月より「賃貸住宅管理業を営む者に係る登録制度」が施行されます。ある一定規模以上の賃貸住宅管理業者は国土交通大臣への登録が義務になります。もちろん弊社も登録致します。

これによりいよいよ(ようやくでしょうか)宅建業とは異なる「賃貸住宅管理業」が確立することになります。

実は賃貸住宅管理業界においてはこれまで明確な法整備がありませんでした(無法地帯であったという事ではありませんのでご安心ください笑)。少なくとも弊社において新法施行により何かが極端に変わる事はありません。今まで通常的に行っていた事が法として整備されたに過ぎないからです。今まで以上に責任感を持って業務に取り組む事を改めて肝に銘じるだけです。

ワインの話ではありませんが賃貸管理業界も長い時間をかけて整備され成熟してきていると感じます。賃貸住宅における管理会社という存在も一般の方に随分と認知されてきており、求められる業務も昨今は相当に高度化・専門化してきています。今の状態に満足することなく更なる成熟を進めていかなければなりません。

皆様に求められる管理会社であり続けたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。



取締役 本部長 内野

新規管理物件のご紹介

シャントール並河

所在地 亀岡市大井町土田2丁目11-3
 交通 JR 並河駅 徒歩約1分
 構造 鉄骨造 4階建
 築年数 1992年(平成4年)11月

2021年5月1日より
 管理を開始いたしました。



JR並河駅前生活便利★
 1K×10戸、テナント1戸です



紙不足の意識不足?



2019年に紙が品薄になり、以降値上がりしたのは皆様ご存じかと思います。一番身近で必需品といえばティッシュやトイレットペーパー。明らかに値上がりをしていますね。原因としては原材料の値上がり・物流経費の上昇・ペーパーレス化に伴う紙の需要の減少や外国の古紙需要の増加、その上西日本豪雨や北海道地震等の自然災害で工場が動かさない、配送網も寸断された状況となり結果品薄・値上がりになったそうです。本便りも印刷は印刷会社様へ依頼していたのですが、当時は紙の受注制限がかかってしまい慌ててまだ締切っていない印刷会社様を探して注文をかけたものでした。

2020年以降はコロナの影響でリモートワークが増加し、よりペーパーレス化に拍車がかかったんじゃないの?と安直に思っていたのですが、在宅時間が増え、それこそティッシュ等の必需品の消費量増加、感染対策としてのウェットティッシュやペーパータオル、通販利用に伴う段ボールの需要が一気に高まったようです。ただ、やはりイベント中止による宣伝チラシやポスター、カタログ等の需要の激減があり、状況は不安定なまま。紙の価格の更なる高騰が懸念されます。紙はなくてはならない資源であり、今後もぐんぐんと価格上昇が続くと、経済的にも不安材料となります。

それではどのように不安を解消するか?資源を守っていくか?やはり個々でおこなっていけることと言えば古紙の分別・リサイクルを意識していくことです。京都市では月に一回、資源ごみ定点での古紙・雑がみ回収がおこなわれていましたが、リサイクル活動をより推進していく為、令和2年10月より月に2回と回収日を増やされています。(京都市のホームページで町ごとの実施日を確認できます!)また、弊社の管理物件では、京都市と古紙回収業者様と提携して管理物件内での古紙回収をおこなっています。私たちが頑張ったところでどうにもならないんじゃないか?無駄では?などと思わず、塵も積もれば山となる精神で、環境破壊や経済的負担を打破していけるよう、意識づけていきましょう。

管理部 主任 前田



梅雨こそ爽やか 6月20日はペパーミントの日



ペパーミントの一種であるハッカの産地、北海道北見市は6月20日頃が気温的に非常に爽やか。その爽やかさが、ハッカのスッキリ感と似ている。

そして、20日は『はつか』。つまり、『はつか』と『ハッカ』をかけているわけですね!!

そんなことから、6月20日はペパーミントの日と1987年に制定されたそうです。

ペパーミントはハーブの一種。メントール系の香りが強く、ガムや歯磨き剤によく使われるハーブです。ペパーミントには様々な効果があります。

皆さんがよく知る効果としてはリラックス効果が有名だと思います。

メントールが強いので、ハーブティーにしたり、お湯にペパーミントオイルをたらしたりして、湯気を吸引すると鼻づまりがやわらぎます。

鼻づまりに効くだけでなく風邪予防にもなるそうです。また、強い刺激で眠気も吹き飛ばすので集中力を高めたい時や眠気覚ましにもペパーミントのアロマは効果的です。

驚いたのは防腐作用があるという点。ひょっとすると、防腐剤の材料にもペパーミントが使われているかもしれませんね。

コロナ禍で家で過ごす時間が長くなったこともあり自分で『ハーブ』を育て始めたという方も多いと思います。ハーブは見た目もかわいらしくインテリアのアクセントにもなり、また香りも楽しめます。育てた後、料理に使えるところもいいですね。

ミントはハーブの中でも比較的手入れが簡単で丈夫なので季節を問わず栽培もでき、半日陰でも育ちやすいのが特徴。

先日私もパセリを育てようとホームセンターへ行きましたが人気なのか完売しておりました。

今年は昨年より25日も早く記録的な梅雨入りの早さで期間も長いとのこと。

気分転換にいくつかハーブの栽培にチャレンジしてみようと思います。

総務部 係長 西山

編集後記

今月号もご愛読頂きありがとうございます。

今年は観測史上、最も早い梅雨入りをしました。

在宅が多い時期で湿度が高く鬱陶しい時期になります。快適になるように湿気対策をとりステイホームを楽しみたいと思います。

じめじめとした日が続きますが、皆様お体を崩されない様ご自愛ください。

研修・広報委員 柴田